

2012 年度

横浜商科大学 別科日本語研修課程募集要項

Yokohama College of Commerce Japanese Language Course



横浜商科大学別科日本語研修課程事務室

日本国内からの問合せ先：電話 045-571-3901

日本国外からの問合せ先：電話 +81-45-571-3901

# 横浜商科大学 別科日本語研修課程募集要項

Yokohama College of Commerce Japanese Language Course

## 1. 横浜商科大学について

横浜商科大学は、横浜市鶴見区に横浜第一商業学校、短期大学を経て1968年に4年制の単科大学として開学しました。横浜は、日本の経済・文化の中心地である東京や、名所・旧跡が点在する鎌倉などの近距離に位置しています。本学は、商学部には商学科、貿易・観光学科、経営情報学科の3学科をおき、現在、約1,400名の学生が在籍しています。そのうち、約70名がアジアからの外国人留学生です。このつるみキャンパスからは東京湾や横浜港、そして日本一高いランドマークタワー等を望むことができます。また、晴れた日には日本一の高さを誇る富士山を眺めることもでき、横浜の中心地に近く、住みやすい環境にあります。

## 2. 目的・概要

本学別科日本語研修課程（留学生別科）は、大学における教育の一環として位置づけられた正規の教育課程です。横浜商科大学をはじめ日本の大学・大学院進学をめざす外国人を対象に、日本語能力を育成します。あわせて日本での生活を円滑に送れるよう生活・文化・日本事情等を教育することを目的とします。

本課程を修了後は、横浜商科大学への入学または編入学の推薦を受けることができます。

## 3. 募集人数 30名

## 4. 入学時期・修学年限

入学時期： 4月または10月とします。

修業年限： 原則1年 最長2年を限度とします。

## 5. 出願資格

- (1) ①原則として、日本国外において学校教育における12年の課程を修了した者。または、同等以上の学力があると認められた者（母国の大学受験資格などの合格者）。
- ② 2012年3月に高等学校または同等以上の学校卒業見込みの者。
- (2) 日本語能力試験N5（旧4級）以上の合格者、または同等以上の学力があると認められた者。同等以上の学力については、募集要項の「9. 出願書類（1）-4」、上記以外の者を参考にしてください。
- (3) 身元保証人を持つ者。身元保証人とは、原則として親権者（父・母）を指しますが、20歳以上で別科修了まで学生の生活・勉学等の指導に責任が持てる者でもかまいません。

## 6. 入学検定料 15,000 円

海外在住の志願者は入学検定料を指定の銀行口座に振り込み、その控えを「入学検定料振込確認票」（所定用紙）に貼付し、必ず FAX にて横浜商科大学 別科日本語研修課程事務室「045-571-4125」宛に送信してください。なお、入学検定料振込み後は、返金いたしません。日本在住の場合は「出願書類」の（4）その他（入学検定料）を参照してください。

入学検定料 振込銀行口座	みつびしとうきょう UFJ ぎんこう つるみしてん ふつうよきん 三菱東京 UFJ 銀行 鶴見支店 普通預金 4553775 がっこうほうじん よこはましょうかだいがく 学校法人 横浜商科大学
-----------------	--

### Wire Transfer Information

Name: Yokohama College of Commerce

Account number: Ordinary Account 4553775

Bank address: Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ

1-3-17 Tsurumicyuo Tsurumiku Yokohama Japan  
230-0051

\* 海外送金手数料や振込み手数料など、すべての手数料は志願者の負担となります。

## 7. 出願方法

- (1) 提携校（および準提携校）推薦による志願者は、郵送必着で出願してください。
- (2) それ以外の志願者は、郵送による出願か、本人または身元保証人が直接本学に持参してください。

## 8. 出願期間

- (1) 第一次募集 2011年 9月 5日(月) ～ 2011年 9月 16日(金)
- (2) 第二次募集 2011年 11月 17日(木) ～ 2011年 11月 30日(水)
- (3) 第三次募集 2012年 1月 10日(火)から 1月末まで随時。(日本在住者のみ対象)

## 9. 出願書類

### (1) 志願者の書類（志願者本人に関する書類）

1	入学願書（所定用紙）	本人が日本語で記入（代筆不可） （日本語で記入できない場合は日本語訳を添付）
2	卒業証明書	①最終出身校の卒業証明書（在學生は卒業見込証明書） ②日本語訳添付（大使館や日本語学校など公的な機関で翻訳されたもの）

3	成績証明書	①高校から最終出身校までの各学年ごとの成績証明書 ②日本語訳添付（大使館や日本語学校など公的な機関で翻訳されたもの）	
4	日本語能力を証明する書類および資料	日本語能力試験（JLPT）N5（旧4級）以上の合格者	合格通知書及び成績原本のコピー
		上記以外の者	日本語能力試験 N5（旧4級）と同等の日本語能力を証明する書類として、次のもの（いずれか一つ）を参考 ①日本留学試験（EJU）、J. TEST 実用日本語検定、日本語 NAT-TEST 等公的試験の結果のコピー ②日本語教育機関による150時間以上の日本語学習証明書（学習期間・学習時間・出席率・評価・使用テキストが記載されたもの） ③日本での留学・就学歴がある場合には、出席・成績証明書
5	写真（カラー写真）	①最近3ヶ月以内に撮影したカラー写真（縦4cm×横3cm） ②全ての写真の裏に国籍・氏名を明記	4枚（1枚は入学願書に貼付）
6	パスポートのコピー	パスポート保持者のみ提出	すべてのページをコピーすること
7	現在の身分証明	① 提携校の新卒業者、卒業見込み者は提出不要 ② 日本在住者は「登録原票記載事項証明書」	
8	健康診断書	所定用紙	

**(2) 身元保証人の書類（入学後の保証人になられる方の証明書）**

9	身元保証書（所定用紙）	身元保証人が必ず自筆してください。（代筆不可）
10	住民票	保証人が日本在住外国人の場合は「登録原票記載事項証明書」

**(3) 経費支弁者の書類（経費を支弁する方の証明書）**

11	経費支弁書（所定用紙）	① 経費支弁者が必ず自筆してください。（代筆不可） ② 日本語訳用の所定用紙を使用してください。
12	在職証明書	下記のいずれか一つ（日本語訳添付） 「在職証明書」・「法人登記簿謄本」・「営業許可書」
13	収入証明書	① 過去1年間の収入金額が入った収入証明書及び課税証明書 ② 日本在住の場合は、過去1年間の収入証明書または、残高証明書 ③ 日本語訳添付

**(4) その他（入学検定料）**

14	入学検定料振込確認票（所定用紙）	入学検定料 15,000円を振り込んだら、その控え（領収書・振込証明控）を貼って提出してください。海外在住者は FAX で送信してください。
----	------------------	--

**10. 選考方法**

- (1) 提携校（および準提携校）推薦による出願は、書類のみで選考します。
- (2) それ以外の出願は、書類選考および本学での面接により選考します。

## 11. 選考日程・納付期限

	提携校推薦志願者		海外在住志願者		日本在住志願者		
	第一次	第二次	第一次	第二次	第一次	第二次	第三次
願書締切	2011年 9/16(金)	2011年 11/30(水)	2011年 9/16(金)	2011年 11/30(水)	2011年 9/16(金)	2011年 11/30(水)	2012年 1/31(火)
面接	なし	なし	9/21(水)	12/4(日)	9/21(水)	12/4(日)	随時
合格発表	9/21(水)	12/1(木)	9/22(木)	12/5(月)	9/22(木)	12/5(月)	随時
入学金等 納付期限	2011年 10/12(水)	2011年 12/22(木)	2011年 10/12(水)	2011年 12/22(木)	2011年 10/12(水)	2011年 12/22(木)	2012年 2/22(水)

## 12. 学費

入学納付金 (単位：日本円)

項目	全納	分納	
		前期	後期
入学金	150,000	150,000	
授業料	500,000	250,000	250,000
その他諸経費 (教材・学生保険等)	40,000	40,000	
入学納付金 合計	690,000	440,000	250,000

注)

- ①海外在住の志願者は、合格証受領後すみやかに（納付期限前に）入学金のみを指定の口座に振り込み、その控えを、「入学金振り込み確認票」（所定用紙）に貼付し、必ずFAXにて横浜商科大学 別科日本語研修課程事務室「+81-45-571-4125」宛に送信してください。入学金以外の納付金は日本に入国後、2012年3月31日（土）までに本学に持参または銀行振り込みでお支払いください。
- ②入学納付金は日本円になります。
- ③授業料については、後期分を分納することができます。
- ④入学金はどのような理由があっても返金しません。

## 13. ビザ取得の流れ

留学生別科の学生は、留学ビザを取得しなければなりません。海外在住者のビザの申請は、つぎのようにおこないます。

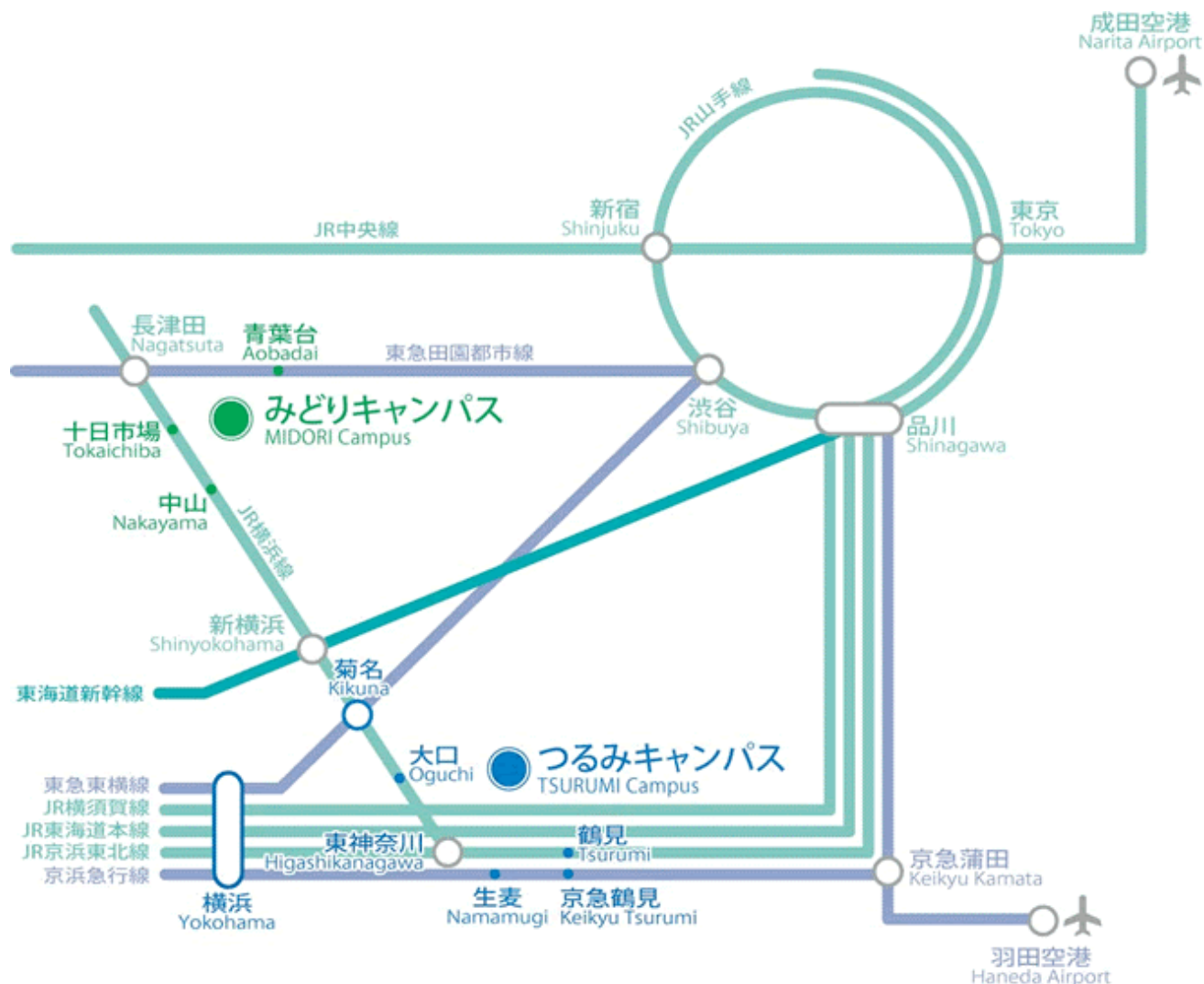
- ①合格発表。
- ②合格者からの入学金振り込みの確認ができれば、本学が直ちに入国管理局へ在留資格認定証明の代理申請をおこないます。
- ③「在留資格認定証明書」が入国管理局より発行されます。
- ④「在留資格認定証明書」および本学発行の「入学許可書」を合格者に郵送。
- ⑤本人が、現地日本大使館または領事館、台湾は交流協会へ「入学許可書」、「在留資格認定

証明書」を持参しビザの申請をおこないます。

⑥ビザを取得後、来日します。

⑦日本入国後の詳細については、合格発表時にお知らせします。

#### 14. 横浜商科大学へのアクセス



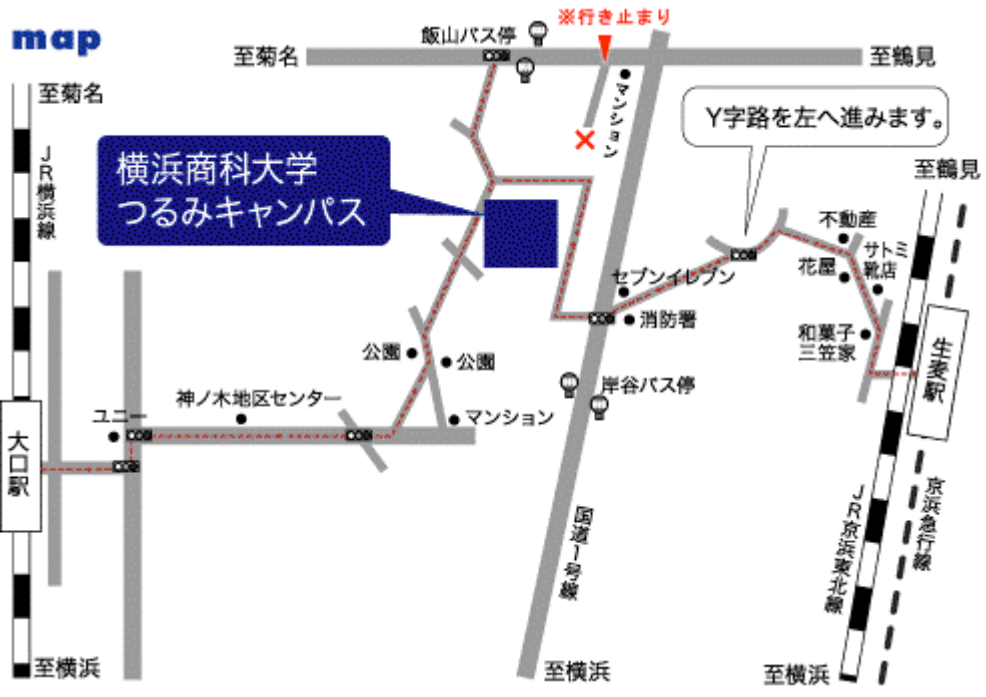
生麦駅（京浜急行線）より徒歩約 15 分

大口駅（JR 横浜線）より徒歩約 20 分

鶴見駅（JR 京浜東北線・鶴見線）西口バスターミナル 3・4 番のりばより全てのバス（市営 38 横浜駅西口行ほか、市営 41 新横浜駅行・川向町行ほか）で飯山（いいやま）下車、徒歩約 5 分

横浜駅（JR 線・東急東横線・みなとみらい線・京浜急行線・相鉄線・横浜市営地下鉄線）東口バスターミナル 15 番のりばより全てのバス（市営 7 川崎駅西口行・市営 29 鶴見駅行）で岸谷下車、徒歩 5 分

菊名駅（JR 横浜線・東急東横線）より市営 41 鶴見駅西口行で飯山（いいやま）下車、徒歩約 5 分



# 出願先および問い合わせ先

横浜商科大学別科日本語研修課程事務室

〒230-8577

神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4-11-1



TEL 045-571-3901

FAX 045-571-4125

<http://www.shodai.ac.jp>



## 横浜商科大学 別科日本語研修課程の授業について

留学生別科では日本語習熟度別のクラスでおこないます。この課程に1年間在籍し、所定の単位を修得した上で、日本語能力試験または日本留学試験の「日本語」科目を受験した者に修了証を授与します。なお、授業は次の通りおこないます。

### 1. 学期

授業は2学期制（1学期15週）でおこないます。

春期 2012年 4月1日（日）～ 2012年 9月30日（日）

秋期 2012年 10月1日（月）～ 2013年 3月31日（日）

### 2. 授業時間

日本の大学の授業は1コマが90分です。別科修了後の大学進学を考えて、授業は1コマ90分の時間割編成です。ただし、学生のレベルや授業への集中力を考えて、途中で休みを取り入れるなど、学生が授業に早く慣れるよう考えて弾力的におこないます。（時間割表参照）

#### 時間割表

	月	火	水	木	金	土
1限	文型・文法	文型・文法	文型・文法	文型・文法	文型・文法	
2限	聴解	読解	聴解	読解	聴解	
3限	読解	聴解	読解	聴解	読解	
4限	口頭表現	文章表現	口頭表現	文章表現	日本事情	

### 3. クラス編成

日本語の授業はAクラス（上級者）、Bクラス（中級者）、Cクラス（初級者）に分けて習熟度別におこないます。

### 4. カリキュラム・修了要件

授業は春期・秋期の1年間を通して40単位の必修科目と、留学生別科修了後の大学進学を念頭において開講するビジネス系科目・英語科目を選択科目として開講する予定です。

各科目の授業に80%以上出席し、必修科目を40単位修得の上、大学入学の条件の一つでもある日本語能力試験または日本留学試験の「日本語」科目のどちらかを受験した者に、修了証を授与します。

## 5. カリキュラム

	レベル	授業科目	単位	講義等の概要
日本語科目 (必修科目)	<初級>	文型・文法 A	10	実用的な初級日本語文法の修得。
		読解 A	10	簡単な文章やメモを読解する力の養成。
		聴解 A	10	日常生活の各場面における聴解能力の修得。
		口頭表現 A	4	日常生活の各場面における会話能力の修得。
		文章表現 A	4	基本文型を使用した短作文、簡単な文書の作成能力養成。
	<中級>	文型・文法 B	10	中級の文法の修得。
		読解 B	10	簡単な言葉で書かれた文章の内容理解。
		聴解 B	10	多分野の文章聴解能力修得。
		口頭表現 B	4	スピーチや会話能力の修得。
		文章表現 B	4	記述文・感想文を使い分け、やや高度な表現を用いた文章を作成する力の養成。
	<上級>	文型・文法 C	10	上級の文法の修得。
		読解 C	10	評論、時事問題などを含む高度な文章の読解能力養成。
		聴解 C	10	ニュース、講義における日本語聴解能力の養成。
		口頭表現 C	4	ディスカッション、発表などに必要な発話能力の養成。
		文章表現 C	4	論理的な文章の展開技能修得。
日本事情科目 (必修科目)		日本事情	2	異文化理解能力を高める。日本語だけでなく、日本社会・文化に対する理解を深め、複眼的な思考を身につける。
単位合計：			40	

横浜商科大学 別科日本語研修課程入学願書

Application Form for Yokohama College of Commerce Japanese Language Course

入学願書は志願者本人が記入し、氏名はパスポートどおりの氏名を記入すること。  
This form must be completed by the applicant. Write your name as it appears in your passport.

		姓 Family Name		名 First Name		写真 たて 4cm× よこ 3cm Photo within 3months(4x3cm)
1. 氏名 Name(Original Character)						
ふりがな (Hiragana)						
英字氏名 (English Character)						
2. 生年月日 Date of Birth		3. 年齢 Age	4. 性別 Gender	5. 婚姻の有無 Marital Status		
年 月 日 Year Month Day			男・女 Male / Female	有・無 Married / Single		
6. 国籍 Nationality			7. 出生地 Place of Birth			
8. 現住所 Present Address	Tel: Fax: e-mail:					
9. 現在の在留資格 (日本在住の場合) Present Japanese Visa(If you have)	在留資格 Visa Status	入国年月日 Date of Landing		在留期限 Date of Expiry		
		年 月 日 Year Month Day		年 月 日 Year Month Day		

10. 家族 Family

① 緊急 連絡 先	氏名 Parent/ Guardian		年齢 Age		続柄 Relation- ship	
	現住所 Present Address	Tel: Fax:				
	職業・役職 (詳細に) Occupation/Position					
② ① 以外 の 家 族	氏名 Other Family Members	続柄 Relati- onship	年齢 Age	住所・電話 Address/Telephone		

### 11. 学 歴 Educational Background

	学校名 (Name of School)	修業年限 Engaged years	入学年月 Date of Entrance	卒業 (修了) 年月 Date of Graduation
① 小学校 Elementary		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
② 中学校 Junior High		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
③ 高等学校 Senior High		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
④ 専門学校 Vocational		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
⑤ 大学 University		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
⑥-1 その他 Others		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
⑥-2 その他 Others		年 Yrs	年 月 Yr Mth	年 月 Yr Mth
⑦ 最終学歴 または Final Academic Background or	/			
⑧ または 卒業見込み or Expected Date of Graduation	卒業見込み年月日 Date of Expected Graduation		専攻 Major	
	年 月 日 Yr Mth Dy			
⑥ 韓国大学入学試験検定合格、日本国 大学検定試験合格など University Entrance Qualification Acquirer	種 類 Type			
	取得日 Acquisition Date	年 月 日 Year Month Day		

### 12. 履 歴 Records

#### 兵役・職歴 Record-Employment, Military Training

職 場 名 Name of Employment	所 在 地 Address	在 職 期 間(自～至) Period (From ~ To)
		年 月 ~ 年 月 Yr Mtn ~ Yr Mth
		年 月 ~ 年 月 Yr Mtn ~ Yr Mth

### 13. 外国語修学状況 Foreign Language Ability

#### ① 母国語以外の言語学習 Study of Foreign Language

外国語名 Language	学習期間 Term of Study	教育機関名 Organization	住所 Address
	年 Yr(s)		
	年 Yr(s)		

②日本での日本語学習歴（教育機関所在地は都道府県名を記入してください）

**Experiences of Studying Japanese in Japan**

学校名 Organization	所在地 City	期間(自～至) Period (From ~ To)	年数 Years

③本国での日本語学習歴 **Experiences of Studying Japanese Back Home**

学校名 Organization	所在地 Country	期間(自～至) Period (From ~ To)	年数 Years

④日本語検定の結果 **Result of Japanese Certification Examination**

	検定級 Level	結果 Result (Passed/Failed)	成績 Total Score
A.日本語能力試験 Japanese Language Proficiency Test	A.	A.	A.
B.日本留学試験 Examination for Japanese University(EJU)	B.	B.	B.(Japanese Total Score)
C.J-Test	C.	C.	C.
D.NAT-TEST	D.	D.	D.
E.その他 Others	E.	E.	E.

14.日本滞在費の支弁方法など（該当する項目に✓印をしてください）

**How to meet necessary expenses while in Japan (Mark ✓ on the applicable)**

A.本国送金      B.日本在住の経費支弁者による      C.本人負担      D.外国からの携行

Remittance from Abroad	Supporter in Japan	Self	Carrying from Abroad
経費支弁者氏名 Supporter		出願者との関係 Relationship	
現住所 Present Address	Tel:	Fax:	e-mail:
職業・勤務先住所 Occupation/Place of Employment	Tel:	Fax:	e-mail:

15. 保証人に関する確認（該当する項目に✓印をしてください）

Guarantor (Mark ✓ on the applicable)

A. 本国保証人    B. 在日保証人（同時に経費支弁者である）    C. 在日保証人（経費支弁者とは別）  
 Guarantor back home    Guarantor in Japan and also the supporter    Guarantor in Japan, but not the supporter

保証人氏名 Guarantor		出願者との関係 Relationship	
現住所 Present address	Tel:	Fax:	e-mail:
職業・勤務先住所 Occupation/Place of employment	Tel:	Fax:	e-mail:

16. 旅券 Passport

旅券番号：保持者のみ Passport Holder Only

番号 Passport No. \_\_\_\_\_

発行年月日 Date of Issue \_\_\_\_\_

有効期限 Date of Expire \_\_\_\_\_

発行機関 Issued Authority \_\_\_\_\_

現在の在留資格（現在日本に在住している者のみ） Present Visa(only Visa Holder)

上陸年月日 Date of Landing \_\_\_\_\_

在留期限 Date of Expiry \_\_\_\_\_

17. 本国住所(現在日本に在住している者のみ記入) Address in your own country (Only for residents in Japan)

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_

18. ビザ申請予定地（本国にある日本大使館の地域名） \_\_\_\_\_

Place to apply for Visa(Location of the Japanese Embassy in your Country(City))

19. 過去の出入国歴 Past entry into/departure from Japan 有・無 Yes/No

上記で“有”を選択した者 Fill in the followings when the answer is “Yes”

回数 \_\_\_\_\_ 回    直近の出入国    年    月    日    から    年    月    日  
 Time(s)    The latest entry    from    Year    Month    Day    to    Year    Month    Day

20. 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（日本国外におけるものを含む。）

Criminal record (in Japan and overseas)

有(具体的内容 \_\_\_\_\_) ・ 無  
 Yes(Details \_\_\_\_\_) ・ No

21. 退去強制または出国命令による出国の有無 有・無

Departure by deportation/departure order Yes / No

(上記で“有”を選択した場合) 回数 \_\_\_\_\_ 回

(Fill in the followings when the answer is “Yes”) \_\_\_\_\_ Time(s)

直近の送還歴    年    月    日

The latest departure by deportation \_\_\_\_\_ Year    Month    Day

**22. 日本在住の親族がいれば記入してください。Name of Family or Relatives in Japan**

氏名 Name	出願者との関係 Relationship	職業等 Occupation	現住所連絡先等 Preset Addresses
			Tel: E-mail:

**23. 「横浜商科大学 別科日本語研修課程」出願理由書**

**① 別科留学の動機（修学理由）について**

Reason of applying for Yokohama College of Commerce Japanese Language Course  
(To be completed by the applicant ; Can be filled out by the applicant's mother tongue)


**① 上記の日本語訳**

Japanese translation of the above


**② 別科修了後の進路について**

Plan after completing YCC Japanese Language Course(Mark ✓ on the applicable)

学部に進学

商学科

Commerce

貿易・観光学科

Trade and Tourism

経営情報学科

Management Information

他大学、大学院へ進学 Enter other school or higher education in Japan

帰国 Return to home country

日本で就職 Find work in Japan

その他 others

理由 Reason


作成日 年 月 日 Date of Issue

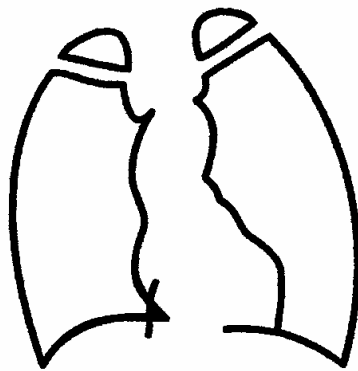
氏名 \_\_\_\_\_ Signature

健康診断証明書  
Health Certificate

受験番号

注意：健康診断はX線検査を含め、6ヶ月以内のものに限る  
Note: The applicant must have the Physical examination within 6 months before the date of submission

氏名 Full Name		生年月日 Date of Birth	
-----------------	--	-----------------------	--

健康診断事項			
身長 Height			胸部X線 X-Rays
体重 Weight			間接      正常      異常
視力 Eye Sight	右 Right	・ (    ・ )	
	左 Left	・ (    ・ )	
聴力 Hearing	右 Right	所見なし・所見あり	
	左 Left	所見なし・所見あり	
既往症について、ある場合は、記入してください。 History of past illness(if any, please indicate):			X線撮影年月日 年      月      日  所見

診断の結果、本人の健康状況は

①留学に適している      ②どちらともいえない      (何れかに○をしてください)  
③留学に適さない

上記の通り相違ないことを証明いたします。

診断日                                  年      月      日

検査施設名及び住所

医師名署名

印

# 入学検定料振込確認票

入学検定料を振り込んだらその控え（領収書・振込証明控）をこの用紙にノリ付けしてFAXしてください。なお、FAXしたら出願書類と一緒に送付してください。

1. After you transfer the fee, 15,000yen, to our bank account, paste the receipt onto the BLANK
2. Send this form to Yokohama College of Commerce by FAX
3. Send this form and the application forms to Yokohama College of Commerce by POST

横浜商科大学 別科日本語研修課程入試事務室

FAX 番号：＋81455714125

振込日                      年        月        日

出願者の氏名 \_\_\_\_\_

# 経費支弁書

日本国 法務大臣 殿

国籍

氏名

年 月 日生 (男・女)

私は、この度、上記の者が日本国に 在留中 の経費支弁者になりましたので、下記のとおり  
入国した場合

経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

## 記

1. 経費支弁の引受け経緯 (申請者の経費の支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載  
して下さい。)

---

---

---

---

2. 経費支弁内容

私 \_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁するこ  
とを誓約します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳 (送金事実、  
経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

- (1) 学 費 年 間 690,000 円  
(2) 生 活 費 月 額 \_\_\_\_\_ 円  
(3) 支弁方法 (送金・振込み等の支弁方法を具体的に書いてください。)

---

---

---

年 月 日

経費支弁者：

住所 〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

氏名 (署名) \_\_\_\_\_ (印) 学生との関係 \_\_\_\_\_

WRITTEN OATH OF DEFRAYAL

經費支付書  
경비지불서

To the Ministry of Justice  
日本国法務大臣 殿

Nationality 國籍 국적 \_\_\_\_\_

Name 姓名 성명 \_\_\_\_\_

Date of Birth 出生年月日 년월일생 19 \_\_\_\_\_  
(Male/Female) (男 · 女) ( 남 · 여 )

I take the charge of defrayal of the expenses of above mentioned person on the occasion of his/her stay in or entrance into Japan. Thus stating the circumstance of my taking charge of the defrayal, I hereby swear as written below.

本人願意成為上述者來日時及在日期間的經費支付者。以下本人將說明為上述者支付經費的理由。并且，本人願意發誓一定會支付上述者的經費。

저는, 이번에, 상기의 자가 재류중 · 입국한경우에 경비지불자가 되었으므로, 하기와 같이 경비지불을 인수하여경위를 설명함과 동시에, 경비지불에 대한 서약을 합니다.

記 記

1. Circumstances of Taking Charge of Defrayal (Please write the circumstances of defraying the applicant's expenses in detail and the relationship with the applicant.)

- 1. 請說明為何會成為經費支付者(請具體記述成為經費支付者的經過, 以及和申請者的關係)
- 1. 경비지불의 인수 경위 (신청자의 경비의 지불을 인수한 경위 및 신청자와 의 관계에 대하여 구체적으로 기재해 주십시오.)

2. The contents of payment

I \_\_\_\_\_ hereby swear that I defray the expenses of above mentioned person upon his/her residing in Japan as stated below.

Furthermore on the occasion that the above mentioned person applies the renewal of period of stay, I shall submit the documents such as copy of remittance and/or a deposit pass book of the person's name (indicating the fact of remittance or the payment of expenses) which clearly indicate the payment of the living expenses et cetra.

2. 經費負擔內容

本人 \_\_\_\_\_, 願意發誓為上述者支付在日期間的下述經費。此外, 在上述者辦理在留期間更新許可手續時, 願意提供匯款證明及本人名義的存折影印本等 (記載了匯款事實、經費支付事實之物), 可以明確證明支付生活費等費用的資料。

2. 경비 지불내용

저 \_\_\_\_\_는, 상기의 자의 일본국 체재에 대하여, 하기와 같이 지불할 것을 서약합니다.

또, 상기의 자가 재류기간 갱신허가를 할 때에는, 송금 증명서 또는 본인 명의의 예금통장 (송금 사실, 경비지불 사실이 기재되어 있는 것) 의 카피등으로, 생활비 등의 지불사실을 명확히 하는 서류를 제출 하겠습니다.

(1) School fee (a year) 學 費 一年 학 비 연 간 ¥ 日圓 엔 690,000

(2) Living expenses (per month) 生 活 費 一 個 月 생활비 월 액 ¥ 日圓 엔

(3) Method of defrayal (Write the method of defrayal in a concrete from such as remittance)

支付方法 (請記入如從國內匯款、銀行轉帳等具體方法)

지불 방법 (송금 · 입금등의 지불방법을 구체적으로 써 주십시오.)

Year 年 Month 月 Day 日

Defrayer of expenses: 經費支付者 경비 지불자

Address: 地址 주소 〒 \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_

Name (Signature) 姓名 성명 \_\_\_\_\_ 印

Relation 與申請者的關係 학생과의 관계 \_\_\_\_\_

受験生はこの用紙をプリントアウトし、  
個人が用意した封筒にノリ付けし、入学願  
書一式を入れて送付してください。

Print out this form, and paste it on  
an envelope. Then, send the envelope  
with the admission papers in to  
Yokohama College of Commerce.

----- 切り取り (Cut off) -----

**230-8577**

**神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4-11-1**

**横浜商科大学**

**別科日本語研修課程**

**入試事務室 御中**

**AIR MAIL JAPAN**

# 身元保証書

## Letter of Guarantee

必ず身元保証人が記入してください。  
To be filled up by the Guarantor

横浜商科大学 学長 殿  
To the President of Yokohama College of Commerce

志願者氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_ 性別 \_\_\_\_\_  
Name of Applicant Date of Birth Year/Month/date Sex

現住所 \_\_\_\_\_ 国籍 \_\_\_\_\_  
Present Address Nationality

私は上記志願者が横浜商科大学 別科日本語研修課程に在学中、責任をもって下記の事項を保証します。

I accept the full responsibility for the following matters while the applicant is staying in Japan as a student at YCC Japanese Language Course.

1. 上記の者の身体に事故があったときその保護にあたること。  
To ensure that if the student be secured or treated in case he or she has any medical problems.
2. 上記の者が学業に専念するように指導すること。  
To ensure that the student's time is devoted primarily to academic pursuits.
3. 上記の者が不都合な行為のあったときは改善に努めること。  
To guide the student in case he or she would fail to keep the laws in Japan or the rules and regulation of YCC.

身元保証人  
Guarantor

氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_ 本人との関係 \_\_\_\_\_  
Name Date of Birth Year/Month/date Relationship to the Student

現住所 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
Present Address Telephone

職業 \_\_\_\_\_ 勤務先 \_\_\_\_\_  
Occupation Company Name

勤務先住所 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
Company Address Telephone

承認年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_  
Date for Recognition Year/Month/Date

保証人署名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
Signature

## 入学金振込確認票

入学金を振り込んだらその控え（領収書・振込証明控）をこの用紙にノリ付けして、FAXしてください。なお、FAXしたら入学手続き書類と一緒に送付してください。

1. After you transfer the entrance fee, 150,000yen, to our bank account, paste the receipt onto the BLANK.
2. Send this form to Yokohama College of Commerce by FAX.
3. Send this form and the admission papers to Yokohama College of Commerce by POST.

横浜商科大学 別科日本語研修課程入試事務室

FAX番号：+81455714125

振込日 年 月 日

出願者の氏名 \_\_\_\_\_